



## 伊豆半島ジオパーク ロゲイニング大会

問合せ先/伊豆半島ジオパーク・ロゲイニング大会事務局 (03-6903-2577)



▲チェックポイントで写真を撮り確認を行います

ロゲイニングとは、地図とコンパスを使って山野に多数設置したチェックポイントをできるだけ多く制限時間内にまわり、得られた点数を競う野外スポーツです。

函南町の地質・地形・文化や人の営みといったジオパークの要素を知ることによって通常の観光では味わえない魅力を再発見しませんか。詳細は伊豆半島ジオパーク・ロゲイニング大会サイトでご確認ください。ロゲイニングを通して伊豆半島ジオパークを探検してみませんか。

### ○開催日

3月25日(土)

### ○場所

函南町内(受付:函南町農村環境改善センター)

### ○種目・参加料金

- ①6時間コース…9時20分～16時45分(受付:8時～8時50分) 5,000円
  - ②3時間コース…11時50分～16時45分(受付:10時40分～11時20分) 4,500円
- ※中高生は①②ともに3,000円、小学生以下は無料。

### ○募集人数

両コース合計300人(先着順)

### ○申込方法

3月10日(金)までに、伊豆半島ジオパーク・ロゲイニング大会サイト (<https://www.izugeopark-rogaining.com/>) からお申し込みください。



## 不妊・不育症治療を行っている夫婦へ 不妊・不育症治療助成金の申請について

問合せ先/健康づくり課 (978-7100)

不妊・不育症治療の治療費の一部を助成しています。治療費の申請期間は3月31日(金)までです。ご注意ください。

### ○対象

- ・不妊・不育症治療を受ける日時点で、1年以上前から函南町に住民登録がある
- ・夫婦2人とも健康保険に加入している
- ・夫婦間に子どもが1人またはいない
- ・他の地方公共団体から助成を受けていない(県特定不妊治療費補助を除く)

### ○対象の治療

- ・平成28年4月1日～平成29年3月31日までに実施した不妊治療
- ・平成28年10月1日～平成29年3月31日までに実施した不育症治療

### ○助成内容

1年度あたり10万円を上限に不妊・不育症治療に要した費用の2分の1以内(5年間以内)

### ○申請方法

3月31日(金)までに健康づくり課へ申請を行ってください。継続して助成を希望する場合も、各年度ごとの申請が必要です。(申請時の持ち物は町ホームページでご確認ください)

### ○その他

県特定不妊治療費補助制度に該当する人は、県制度の利用を優先しますので、町の制度と併せて助成を希望する場合は、事前にご相談ください。

## 湯～トピアかなみ 「町民割引&新春ポイントカードキャンペーン」

問合せ先/湯～トピアかなみ (970-0001)

### ○期間

1月16日(月)～3月31日(金)

### ○内容

- ・町民割引券利用でポイント3倍。(回数券は2倍、その他入館は1ポイント)ポイントが貯まると入館優待券として利用可。
- ・期間中の平日は延長料金無料サービスの実施(土曜日、日曜日、祝日は整体コーナーの利用、またはレストランで400円以上のご利用で延長料金が無料)

### ○その他

- ・日曜日、祝日は無料ゲームイベントを開催(2月、3月はダーツゲーム)
- ・町立小学校在学の小学生への優待キャンペーンを実施中。毎週土曜日は小学生以下の子ども限定のゲームイベントを開催。
- ・町民割引も開催中。

※内容、時間は変更する場合があります。



## 障害者控除対象者認定証を 交付します

問合せ先/福祉課 (979-8126)

介護保険制度で要介護の認定を受けた65歳以上の人には、介護認定の審査判定資料を確認し、基準により所得税・住民税の障害者控除を受けるための証明書類を交付します。

### ○対象者

- ・函南町に住民登録がある要介護認定者または要介護認定者を扶養している人(要支援者は対象外)

### ○持ち物

介護保険被保険者証、申請者の印鑑

### ○その他

- ・確定申告をしない人、身体障害者手帳をお持ちの人は基本的に認定書は必要ありません。
- ・障害の認定は平成28年12月31日現在の要介護認定状況によります。

平成28年度版函南町認知症ケアパスが完成しました

## 地域で支え合い、住み慣れた場所で最期まで自分らしく暮らすために ～函南町地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み⑨～

問合せ先/福祉課 (979-8126) 地域包括支援センター (978-1700)

函南町の高齢化率は、12月31日現在で29.76%です。認知症は誰でもなる可能性がある身近な病気です。認知症ケアパスには認知症の人や家族が利用できるサービスや認知症の診断や治療ができる医療機関を掲載しています。函南町のホームページや福祉課、地域包括支援センター窓口などでご覧いただけます。

認知症になっても、みんなが正しく理解して、見守りや声掛けなどを行い、地域のちょっとした支えがあれば、お互い笑顔で暮らし続けることができます。

町では、認知症カフェの運営を支援したり、認知症の人を温かく見守ったりする認知症サポ-

ーターを養成しています。認知症の相談は函南町地域包括支援センターでも対応しますのでぜひご利用ください。



気持ちに寄り添った対応で落ち着くことがあります。食べていないという気持ちを受け入れて、「もうすぐできますよ」や「これを食べて待ってね」とお菓子などで気をそらしてみましょ。 (函南町認知症ケアパスより)